

平成26年度びわ湖セミナー

琵琶湖と森をつなぐ

～森と湖の関係性を探る～

日時：平成26年**12**月**7**日（日）13:00～16:40
（受付：12:30～）

場所：コラボしが21 3階大会議室
（滋賀県大津市打出浜2番1号）

参加費
無料

13:10～ センターからの報告

森・川・里・湖の水系のつながり再生 水野 敏明（総合解析部門）
森林管理による溪流への影響 小島 永裕（総合解析部門）

14:00～ 琵琶湖と森での取り組み

松沢 松治 氏（漁師・びわ湖の水と地域の環境を守る会 代表）
山根 晶子 氏（森林施業プランナー・滋賀中央森林組合）

15:00～ 基調講演

琵琶湖の生き物たちの森への思い
～森川湖の連環と里を紡ぐ～

田中 克 氏

（京都大学名誉教授、舞根森里海研究所長）



15:40～ パネルディスカッション

「森と湖の関係性を考える」

パネリスト：田中 克／松沢 松治／山根 晶子／大久保 卓也／小島 永裕
進行：内藤 正明 センター長

※ ポスター発表を12:30～13:00と14:30～15:00の2回、予定していますのでぜひご覧下さい

主催：滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

平成26年度びわ湖セミナー

琵琶湖と森をつなぐ

～森と湖の関係性を探る～

プロフィール

田中 克（たなか まさる）氏

沿岸域における仔稚魚の初期生活史の研究に取り組む。
2003年4月、京都大学フィールド科学教育研究センター創設とともにセンター長就任。自身の研究と経験から、森林生態系と沿岸浅海域との関連性に着目し、自然のつながりと人の心の再生を目指す「森里海連環学」を提唱する。農学博士。

1966 京都大学農学部水産学科卒業
1971 京都大学大学院農学研究科水産学専攻博士課程修了
1974 水産庁西海区水産研究所研究員
1994 京都大学農学部教授
2003 京都大学フィールド科学教育研究センター長
2008 京都大学名誉教授
2011 公益財団法人国際高等研究所リサーチフェロー
2012 マザーレイク21計画学術フォーラム委員
2014 舞根森里海研究所長

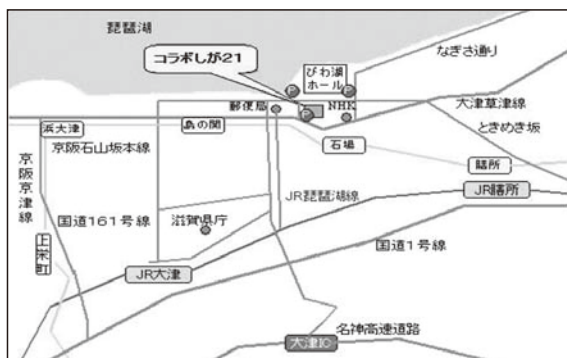
松沢 松治（まつざわ まつじ）氏

琵琶湖の漁業に携わって50年。琵琶湖や川の良さ・大切さを伝える啓発や環境学習、ヨシの植栽や上流の森での植林といった様々な活動を通じ、琵琶湖の再生に取り組んでいる。

山根 晶子（やまね あきこ）氏

山を見て回り、手入れが必要な森林の所有者に森林整備の提案をするなど、県内に二人しかいない女性の森林施業プランナーとして活躍中。

会場のご案内



コラボしが21 3階大会議室
滋賀県大津市打出浜2番1号 TEL 077-511-1400

【アクセス】 公共交通機関をご利用ください。

- JR琵琶湖線「大津」駅よりバス約7分、または徒歩約20分
- JR「膳所」駅より徒歩15分
- 京阪電車「石場」駅より徒歩3分

申込方法・お問い合わせ

定員150名 締切／平成26年12月1日(月) 必着

- ① 氏名・代表者名
- ② 参加人数
- ③ 所属または住所
- ④ 連絡先

をご記入のうえ、E-mail・FAX・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。

お問い合わせ

琵琶湖環境科学研究センター びわ湖セミナー担当

T E L : 077-526-4800

F A X : 077-526-4803

E-mail : info@lberi.jp
(エル)

平成26年度 びわ湖セミナー 申込書

(ふりがな)			
氏名(代表者名)	参加人数(人)		
ご住所	① 県内(市町名:) ② 県外(都道府県名:)		
ご所属等	① 個人 ② 企業 ③ NPO ④ 学生 ⑤ 研究機関 ⑥ 行政機関 ⑦ その他		
連絡先	E-mail	FAX	

※ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。

※ 参加申込の受付票は発行いたしません。定員を上回り参加していただくことができない場合には当センターから連絡いたします。